

令和6年9月10日
名古屋市環境局工場課

南陽工場設備更新事業に係るご報告

1 設備更新工事の進捗状況について

設備更新工事の施工状況は1ページ、工程表は2ページのとおりです。

2 地下水調査の結果について

南陽工場設備更新事業において土壌汚染対策法等に基づき実施した令和6年6月から8月までの地下水調査結果を3ページにお示しします。

基準を超過した物質の種類や濃度及び周辺の地下水の飲用利用の有無によって法令等に対応方法が定められておりますので、法令等に基づき、引き続き地下水の水質を監視しながら工事を進めてまいります。

3 南陽工場工事見学会について

令和6年10月20日（日）に設備更新工事の工事現場見学会を開催します。
見学会の詳細は案内チラシ（5ページ）をご覧ください。

4 設備更新工事ホームページについて

“工事進捗状況”に令和6年7月から8月までの工事写真をアップロードしましたのでご覧ください。

※ ホームページ URL : <https://nagoya-nanyo.jp/>



2次元コード

南陽工場設備更新工事の進捗状況

令和6年9月

〈令和6年7月～8月〉

- ・前処理棟建設に係る杭工事を実施しました。
- ・工場棟の建築改修工事及びプラント設備工事を実施しました。
- ・管理棟の改修工事を実施しました。

・設備更新工事の施工状況



写真① 前処理棟建設状況



写真② 工場棟炉室施工状況



写真③ 灰ピット補修状況



写真④ 屋上防水改修状況

	令和5年度 (2023年度)									令和6年度 (2024年度)									令和7年度 (2025年度)									令和8年度 (2026年度)																														
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3																						
焼却設備更新工事 工場棟改修工事																																																										
前処理設備工事 前処理棟新築工事																																																										
管理棟改修工事																																																										
外構工事																																																										

R6年度の主な施工内容：
外壁等補修、内装改修、基礎設置、煙突外壁改修・内筒更新
プラント設備搬入・設置 等

R6年度の主な施工内容：
山留・杭打設、建屋建設 等

R6年度の主な施工内容：
内装改修、建築設備設置等

地下水調査結果の報告

南陽工場敷地内において土壌汚染対策法等に基づき実施している地下水調査の結果を報告いたします。

1 報告対象

令和6年6月28日(金)から令和6年8月30日(金)までの間に結果が判明した調査

2 地下水調査の結果の概要

測定結果の内、基準を超過した物質は下表のとおりです。

前回までに報告していた物質に加え、新たに鉛が基準を超過しました。

物質	基準超えの 濃度範囲	基準に対する 倍率	基準	超過地点数 /調査地点数
クロロエチレン	0.0023 mg/L	1.2倍	0.002 mg/L 以下	1/10
シアン化合物	0.1 ~ 0.3 mg/L	—	検出されないこと	3/10
砒素	0.014 ~ 0.022 mg/L	1.4~2.2倍	0.01 mg/L 以下	3/12
ふっ素	0.84 ~ 2.8 mg/L	1.0~3.5倍	0.8 mg/L 以下	8/12
ほう素	2.0 ~ 5.0 mg/L	2.0~5.0倍	1 mg/L 以下	6/10
1,4-ジオキサン	0.062 mg/L	1.3倍	0.05 mg/L 以下	1/2
鉛	0.016 mg/L	1.6倍	0.01 mg/L 以下	1/10

※ 調査地点数及び超過地点数はそれぞれの対象観測井の数

3 今後の対応

南陽工場周辺の地下水は飲用として利用されていないため、地域の皆様の健康への影響はないと考えています。今後も継続して地下水の水質を監視し、法令等に従い適切に対応します。

(参考) 鉛及びその化合物

・鉛は、バッテリー（鉛蓄電池）、はんだの原料、レントゲン撮影の防護衣など現在も幅広く用いられている。また、猟銃の弾丸や釣りの錘にも一部用いられ、野生生物への影響や土壌汚染が問題となっている。

・急性毒性：嘔吐、腹痛、下痢、血圧降下、乏尿、昏睡。可溶性鉛塩の経口致死量は10gといわれている。

*10gは、今回の地下水の濃度(0.016mg/L)では水625kLに含まれる量になります。

・慢性毒性：高濃度の中毒症状は、貧血、消化管の障害、神経系の障害等。血液中鉛濃度が0.4～0.5 mg/L を超えて長期間暴露された場合に障害がみられる。

・発がん性：国際がん研究機関（IARC）では、鉛の無機化合物をグループ2A（人に対しておそらく発がん性がある）に分類している。また、鉛そのものをグループ2B（人に対して発がん性があるかもしれない）、鉛の有機化合物をグループ3（人に対する発がん性については分類できない）に分類している。

出典「改訂4版水道水質基準ガイドブック」

「2012年版 化学物質ファクトシート」

（下線部分は、名古屋市において挿入しました。）

南陽工場設備更新工事 現場見学会開催のお知らせ

日頃より、地域の皆様には南陽工場焼却設備更新等工事に対し、ご理解、ご協力いただき感謝申し上げます。

さて、現在、設備更新工事中の南陽工場において、下記のとおり地域の皆様を対象とした現場見学会を開催し、どのような工事を行っているのか等、地域の皆様に実際に工事現場をご覧いただきたいと考えております。建設中のごみ処理施設の工事現場を見学することができる機会ですので、是非ご参加ください。

記

開催日時：令和6年10月20日（日） 一雨天決行※一

- ・第1部 9時30分～10時30分
- ・第2部 11時～12時

※荒天時には南陽工場設備更新工事ウェブサイトトップページの「NEWS」欄に開催可否を当日の朝8時30分までに掲載します。

募集人数：各部30名ずつ（先着申込順、上限に達した時点で募集を締め切ります。）

集合場所：南陽工場南東駐車場付近（集合場所や駐車場の詳細は裏面をご覧ください）

プログラム：概要説明、現場見学

見学内容：焼却施設内部の設備等の設置状況、前処理施設の建設状況 等

申込方法：南陽工場設備更新工事ウェブサイトトップページの「NEWS」欄のリンクから参加申込フォームにアクセスして申込

ウェブサイトトップページ URL<<https://nagoya-nanyo.jp/>>

※申込で入力いただいた情報は本見学会以外では使用しません。

また、見学会終了後、当該情報は速やかに破棄します。

申込期間：令和6年9月10日（火）8時から10月10日（木）17時まで

注意事項：当日は、動きやすい服装・靴でお越しください。



2次元コード

<参考>南陽工場設備更新工事の概要

工事内容：既存の焼却施設の建物を再利用して焼却設備等を新たに設置し、前処理施設（破砕施設）を新設するもの

施工業者：JFE エンジニアリング株式会社

発注者：名古屋市環境局

現場工事期間：令和5年7月から令和9年3月まで

問い合わせ先

- ・現場見学会に関すること
JFE エンジニアリング株式会社名古屋南陽作業所 現場見学会担当
TEL：052-398-5940
- ・設備更新事業に関すること
名古屋市環境局施設部工場課 南陽工場設備更新担当
TEL：052-303-0700

イメージ図及び状況写真



完成イメージ図



工事状況（焼却施設内部）

現場案内図

- ・当日は南門より入場し、駐車場へ駐車願います。
- ・駐車後、集合場所まで移動をお願いします。（付近に誘導員は配置しております。）

引用元: Google社「Googleマップ、Google Earth」

